

日米交流演奏会2024 ～Hand in Hand with Harmony～ 開催



- 開催日時：2024年3月24日（日）13：30～16：50
- 開催場所：アルカス SASEBO（長崎県佐世保市）

令和6年3月24日（日）、アルカスSASEBOにおいて、九州防衛局主催による「日米交流演奏会2024 ～Hand in Hand with Harmony～」が開催され、佐世保市・西海市民や基地周辺の方々など約1,100名が来場されました。

本演奏会は、米海軍佐世保基地の軍人・軍属及びその家族と同基地周辺住民との交流を通じ、相互理解の促進及び良好な日米関係の醸成を図ることを目的としており、昨年度に引き続き通算6回目の開催となりました。

今年度は、日本側から九州文化学園高等学校、聖和女子学院中学校・高等学校及び佐世保市及び西海市内の中学生有志で結成された「佐世保・西海ジュニアオールスターズ」、米側から米海軍佐世保基地内に所在するE. J. キングミドル／ハイスクールと米海軍第7艦隊音楽隊が参加しました。事前に実施したリハーサル（合同練習）では、参加者同士の交流が活発に行われ、第7艦隊音楽隊から日米中高生に対し、技術的な手法などを熱心に指導する場面も見受けられました。参加者からは、「プロの演奏者からアドバイスをいただき、うれしかった」（米国側参加者）、「アメリカの子どもたちと交流ができて楽しかった」（日本側参加者）と笑顔で話していました。



(第7艦隊音楽隊による演奏指導)



(交流会の様子)

演奏会のトップを飾ったのは、九州文化学園高等学校によるマーチング演奏。続いて、聖和女子学院中学校・高等学校とE. J. キングミドル／ハイスクールによる合唱により、華々しく開演しました。



(マーチング演奏)



(日米合同合唱)

ここで、主催者である池田真人九州防衛局次長が「参加の皆さんは何よりも演奏を楽しんでほしい」と述べた後、協賛者の米海軍佐世保基地司令官マイケル・フォンテーン大佐、後援者の田中英隆佐世保市副市長からそれぞれご挨拶をいただきました。



(九州防衛局次長)



(米海軍佐世保基地司令官)



(佐世保副市長)

続いて、佐世保・西海ジュニアオールスターズとE. J. キングミドル／ハイスクールによる合同演奏の後、参加者全員により日米両国の国歌演奏・合唱を披露。来場者からは、「国歌を聞いたときは涙が出そうなくらい感動した」などの感想が寄せられました。ここで、メッセージを書いたティンパニーヘッドを交換し、日米の友好を深めました。



(参加者全員による合同演奏)



(プレゼント交換)

最後は、米海軍第7艦隊音楽隊によるゲスト公演を実施し、プロフェッショナルかつ迫力のある演奏が披露されました。来場者からは、「来年の開催も楽しみにしている」「日米が一体となって感動した」などの声をいただきました。



(第7艦隊音楽隊のゲスト公演)



(会場の様子)

九州防衛局では、今回の演奏会をきっかけとして新たな交流が生まれていくことを願うとともに、今後も多くの方々にお楽しみいただけるような日米交流事業を実施できるように取り組んでまいります。